

会員のみなさんへ 新理事長就任のご報告

キーワードは「繋がる」

理事長 中川忠宣



この度の総会で理事長に推薦され、前園部理事長の後を受け継ぐこととなりました。平成23年9月に、当時の関係者のご尽力によりNPO法人として生まれ、その後、本法人の役割や目指す方向について議論と実践を積み重ねてきました。平成27年度の総会では、本会の3つの活動の柱と1つの管理業務、そのための若干の運営体制の変更も承認されるなど、本法人の一定の方向が確立されてきたと感じています。本法人の柱は「**会員が繋がる**」「**各会員の活動が地域と繋がる**」ことによって、それぞれの会員の方々の活動が充実していくことを目指していると考えています。そのために理事やスタッフの方々の協力で、会報の発行や研修の充実等を進めるなどして、本法人の目的のために微力ですが頑張っていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。なお、理事を退任されました方々に心から感謝いたします。

新理事紹介

新理事 足利 悦子さん

ころころHappy 代表



今年度の理事に新しく仲間入りしました、ころころHappy代表の足利悦子です。広報紙「協育NEWS」でも取り上げて頂ましたが、私たちの団体は元々、佐伯市の子育てサロン「ころころ」のお手伝いをしています。自分自身の動きのコントロールが出来ず、約束や制限のある場所では、遊ぶことが難しい子どもも伸び伸びと遊んでもらって、お母さんも我が子のことで「謝らなくていい」「説明しなくていい」場所作りとしてスタートしました。私は、いまだになのですが、このことを自分の口で話すと涙が出てしまいます。ころころに来たら楽しく遊ぶことができる。普段は、少食なのに「ころころ」では、おやつのおにぎりをよく食べる。など、嬉しい声を聞くとても充実感があります。支援メンバーは、私含め2名でスタートしましたが、今は、8名となりました。メンバーの一人ひとりに、出会いのドラマがあり、今の「ころころ」があります。そして、学校の中で正しい理解とサポートがあれば楽しく過ごすことができるはずという思いから、発達障がいの子の啓蒙の為に母達による活動が生まれました。それが、「ころころHappy」です。声がかかればどこへでも出向き「困り体験」とお話を発達障がいの子どもの関わりで大切なことがあることを知ってもらいます。平凡な母の集団が発信していますが、発達障がいの子どもの優しい学校・社会はどの子にも優しい学校・社会なのです。発達障がいの子どもの関わりで大切なことをお母さんが実践すると、どの子も、どのお母さんも素敵な親子関係を築くことができるのです。このようなことを常に発信させてもらいながら、私も他の全ての会員さんの活動を知り、子どもにとって、素敵な学校・社会となるようお手伝いさせてもらいたいと考えます。よろしくお祈りいたします。



事業報告 人と本を結ぶ読書支援ネットワーク「ゆい(結い)」

理事 佐藤 真由美

読書支援ネットワーク「ゆい(結い)」代表



「あまんきみこ氏」「川島久美子氏」の講演会を経て、人と本を結ぶ読書支援ネットワーク「ゆい(結い)」を昨年11月30日に発足しました。会の名称「結い」の言葉に込められた「結合＝共同＝協働」のもと、本を通して結ばれた人たちが、そのつながりの輪を広げながら、本の魅力、お話の楽しさを届けていこうと季節ごとに集まって、お互いに学び合っています。第2回目は今年の春3月29日、そして、第3回目を6月21日に開催しました。現在、14名のネットワークです。玖珠や日田、そして豊後大野市からも長い時間をかけて参加してくれています。ボランティアを始めたばかりの人の悩みや不安、また長く活動していることから生まれてくる悩み等など、相談したり、自慢したりと話は尽きません。お互いにより刺激を受け合っています。2時間という時間もアツという間に過ぎてしまいます。今回3回目のテーマは「気になる本、紹介したい本」でした。初めて出会う本もあり、紹介者の本に対する熱い想いに触れ、有意義で幸せな時間を過ごしました。毎回、全員出席とはいきませんが、無理をせず細く長く緩やかに繋がりながら、少しずつこの輪を広げていけたらと思っています。

この会は、**随時会員を募集しています**。これから読み聞かせボランティアを始めたい方も大歓迎です。もちろん見学OKです。次回は9月を予定しています。内容、日時等詳しいことは、「協育」ネット事務局までお気軽にお問い合わせください。

事務局 安達 (090-8225-3659)

担当 佐藤 (097-556-8432)にご連絡ください。



会員さんの活動紹介

① 安倍 元子さん (2期生)

中学校 図書館司書

今回の取材は2期生安倍元子さんです。現在は学校図書館司書として、中津市立緑ヶ丘中学校で活動されています。取材日2015年3月10日は、雪のため高速道路が通行止めになっており時間調整のうえ出発。ちょうど学校のお昼休みにかかる時間帯にお邪魔しお話を聞かせていただくことができました。中津市では司書が設置されて4年目を迎え、学校司書は20名(取材当時)いらっしゃるとのこと。中津市では、学校での読み聞かせボランティアさんたちの活動が活発なので、「司書との連携活動ができれば…」という思いで、学校図書館機能の充実を目指し、読書の楽しみと授業支援の促進を着実にすすめるため、日々奮闘されています。世間話を交えながら話に花が咲き始めた頃、テーブルの配置を変えろということでした。次から次へとやってきて、思い思いの本を手にして読書に没頭。また、先生の読み聞かせを聞きに来た生徒たちもたくさんいて、あっという間に図書館はいっぱいになってしまいました。そんな館内を見渡していると、おすすめの本がポップ付きでディスプレイされていました。

「学校図書館はただ本が置いてある部屋ではありません。PTAの方、地域の方、お子さんやお孫さんを通して学校図書館に関心も持って欲しい。」「学校図書館には人(司書)がいなければせっかくの資料が眠ってしまい、宝の持ち腐れになってしまふ。」という安倍さんの熱い思いが伝わってくる風景でした。



(図書館入口の様子)



(先生の読み聞かせ風景)

今後は、「子どもたちに、まだ知らない本の世界を広げるブックトーク(本の紹介)を続けていきたい」という意気込みを聞かせていただきました。外はとても寒かったですが、本が大好きな安倍さんの笑顔にほっこりした取材となりました。(山本)



(笑顔で取材に応じる安倍さん)



(図書館の全体風景)



② 有田 哲則さん(2期生)

見守りと読み語り活動

～子供は最高の宝者～



齢を重ねる毎に多忙になり、今年はどうとう大分市農業委員から明治水路の役員にも選出され、益々多忙の日々の連続です。いかに多忙になろうとも、子供達の見守り活動を止める訳にはいかない、と思いながら今年14年目に入りました。子供は家の宝、地域の宝、そして国の宝、という基本的な思いがあり、その子供達のために出来ることは何でもやろうという強い思いを持っています。息子が幼稚園に入った時に、私の活動が始まりました。その息子も今年は大分市立中学校を卒業する時、私に聞きました。「父さん、僕が高校卒業まで続けると言っていたが、もう止めるんだな？」と。しばらく考えて「お前が大学を卒業するまで続けるか」と言って、今も毎朝地元の小学校に出かけています。特に雨の日は、雨カッパを着て子供達が安全に校内に入れるよう学校正門での声掛けと交通指導です。今一つは、毎週木曜日の読み語りです。8時15分から15分だけの読み聞かせですが、私は、紙芝居専門です。なぜなら、子供達の表情が見渡せるからです。子供大好きな私にとって、子供達の表情を正面から見据えることが出来るのは喜びひとしおです。2年前、シンガポールに行く機会があり、現地で子供向けの英語の絵本を買ってきて紙芝居にして読み聞かせています。更に、過去学校側の要請で近くの畑を借りて子供達にサツマイモを植えさせて芋掘り体験までさせていましたが、カリキュラムの多様化とかの理由で小学校の芋植え等はなくなりましたが、幼稚園は今年も芋を植えることから、これから芋の収穫もしなければなりません。また、松岡にある畑では保育園の子供達にジャガイモ掘り体験をさせています。マイクロバスで芋掘りに来た大喜びの子供達。また、今年久しぶりに夏にスイカ割りをしてあげよう、と、ただいま植え付け準備中です。

事務局よりお知らせ

①「協育」アドバイザー養成講座(基礎編)開催のご案内

第7期生募集ですが、今期のテーマは、「コミュニティー・スクール(CS)を考える」です。

1期生から6期生のみなさまも是非一緒に学びましょう。

日時:2015年8月1日(土) 会場:大分大学

詳しくは協育ネットHPをご覧ください。 https://kyouikunet.sakura.ne.jp/index.php?page_id=0

②2015年度の会費の納入をお願いします。

※郵送の場合:〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 大分大学高等教育開発センター 中川忠宣宛

※振込の場合:ゆうちょ銀行 記号 17220 番号 4866821

名称 トクヒ)オオイタケンキョウイクアドバイザーネット



(前回初級講座(基礎編)の様子)

協育ネット広報部より

HP <http://www.kyouiku-adviser.net/>
FB <https://www.facebook.com/kyouiku.adviser.net>

今回の広報誌は通常発行と別に法人総会の報告と篠栗参加者の感想などを掲載した特別号の発行となりました。今年度も協育ネットのイベント紹介・報告もですが、会員同士の協働もコーディネートが出来ればと考えています。新しい理事に佐伯市の足利さんが就任、これから協育ネットの輪が県内一円に広がるような広報活動に努めて行きます。皆さんの元へ取材に行きますよ～(上原)



情報をお寄せください。

事務局宛のメールでもOK!